

報告 1 平成 30 年度事業計画

1. 調査研究事業（公益目的事業その 1）

①JASCOMA の発行

- ・ 49 号の発行
- ・ 50 号の発行

②修繕改築工法に関する調査研究

- ・「修繕・改築工事における安全管理の手引き」を作成し発行する。

③安全管理に関する調査研究

- ・安全管理に関する技術について調査・研究を行う。
- ・「安全衛生管理マニュアル」の見直し作業を行う。
- ・安全衛生管理ビデオ（急増水対策等）の作成を行う。

④災害復旧支援に関する調査研究

- ・「下水道管路施設災害復旧支援マニュアル」の改訂・発行を行う。

⑤管路管理技術に関する調査研究

- ・「下水道管路管理マニュアル」の改訂・発行を行う。

⑥管路管理積算に関する調査研究

- ・管路管理積算資料の見直しを行う。

⑦管路管理の現状及び今後のあり方に関する検討

- ・管路管理の在り方に関する検討を行う。
- ・管路管理技術および管路管理の在り方等についての検討を行う「管路管理研究会議」を開催する。

⑧JIS A 7501 改正原案作成

- ・平成 25 年 4 月制定の JIS A 7501（下水道管路維持管理計画の策定に関する指針）の改正を行うため、改正原案を作成する。

2. 下水道管路管理技士認定事業（公益目的事業その 2）

①下水道管路管理技士認定（総合技士、主任技士、専門技士）

- ・総合技士認定試験（筆記：東京及び大阪の 2 か所、面接：東京）を行う。
- ・主任技士認定試験（学科・実地：全国 7 か所）を行う。
- ・専門技士認定試験（学科・実技又は実地：全国 7 か所）を行う。

②下水道管路管理技士更新講習（講義及び修了試験）

- ・主任技士については、全国 12 所で実施する。
- ・専門技士については、全国 12 カ所で実施する。
- ・総合技士については、下水道管路管理セミナー及び下水道管路管理技術発表会に合わせて実施する。

③下水道管路管理業登録

- ・新規登録及び登録更新を行う。

3. 講習会事業（公益目的事業その 3）

①下水道管路管理技術発表会

- ・発表論文の公募、審査を経て、技術発表会を行う。

②初級研修

- ・機器操作を中心とした初級者向け研修を本部及び各支部にて行う。

③中級研修

- ・日本下水道事業団の実施する認定試験（管路施設）の受験対策として、本部及び各支部にて中級研修を実施する。

④下水道管路管理技術講習会

- ・管路管理技術の講習会を各支部で行う。

⑤下水道管路管理セミナー

- ・管路管理としてタイムリーなテーマを設定しセミナーを開催する。（本部・各支部）
- ・下水道展'18 北九州にてストックマネジメントに関するセミナーを開催する。

⑥管路管理安全講習会

- ・酸素欠乏危険作業特別教育を実施する。（各支部）
- ・安全管理講習会を実施する。（各支部）

4. 展示会事業（公益目的事業その4）

①下水道管更生技術施工展

- ・神戸市にて第18回表記施工展を開催する。（平成30年9月27日予定）

②修繕改築工法説明会

- ・表記説明会を開催する。（岐阜市及び佐賀市）

5. 新技術開発事業（公益目的事業その5）

①新技術支援制度に基づく技術開発

- ・管路管理に関する新技術について検討する。

6. 災害調査及び災害時対応訓練事業（公益目的事業その6）

①災害対応訓練

- ・支援協定締結都市との合同訓練を中心に、対応訓練を実施する。（各支部）

②災害支援協定締結

- ・災害支援協定締結を推進する。

③災害支援のための台帳等保管業務

- ・災害支援協定を締結した自治体等からの要請を受け台帳等資料をクラウド上で保管する事業を行う。

④災害支援前線基地責任者研修

- ・前線基地責任者に対して研修を実施し、災害支援の対応力向上を図る。

⑤災害支援に関する講習会

- ・災害支援に関して会員及び自治体関係者を中心に講習会を開催する。（各支部）

7. 展示会出展事業（共益事業その1）

①下水道展'18 北九州出展

- ・下水道展への出展を行う。

②自治体等主催展示会への出展

- ・自治体等が主催する下水道関係展示会に出展する。（各支部）

8. 管路管理キャンペーン事業（共益事業その2）

①関係省庁、地方自治体との意見交換会

②管路管理と会員の広告宣伝